

令和3年10月11日 公告
「上新庄第1住宅1号館建設工事-2」

○設計図書の一部に表記誤りがありました。再度ご確認ください。

修正箇所	誤	正
設計書 設計概要(2枚目) 工事概要 杭工法 誤記修正	杭径 500φ	杭径 400φ
図面番号204 伏図(1) 誤記修正	P5上杭 SC500φ	P5上杭 SC400φ
図面番号214 小梁リスト 誤記修正	b3a X2通断面図の下端筋2本	b3a X2通断面図の下端筋3本(リスト3-D19が正)

○数量内訳書の一部に表記誤りがありました。再度ご確認ください。

修正箇所	誤	正
直接工事費 細目別内訳 64 主体工事(その2工事) 地業工 事 摘要欄 8行目	SC杭φ500、PHC杭φ400 JP-NPH杭φ500-400 L=33000	SC杭φ400、PHC杭φ400 JP-NPH杭φ500-400 L=33000

面積表(公営住宅法による)

階 数	床面積(㎡)
6	505.971
5	505.971
4	505.971
3	505.971
2	505.971
1	503.684
計	3,033.539

・ 杭工法

既製コンクリート杭

杭径(mm)	杭先端(m)	杭全長(m)	本数
φ 600	24.85	22.0	8
φ 600	24.15	22.0	16
φ 600	24.15	22.0	12
φ 400	34.5	32.0	2
φ 500	34.9	33.0	4
計			42

II-B 附帯施設工事

一式

・ごみ収集施設

鉄筋コンクリート造 平屋 C-80型 1 棟

・自転車置場

鉄骨造 平屋 BG 型 3 スパン 1 棟

4 スパン 1 棟

II-C 屋外工事

一式

・平面式駐車場

6 台

・その他屋外工事

・ II-D 撤去工事

一式

・屋外、附帯施設撤去

面積表(公営住宅法による)

階 数	床面積(㎡)
6	505.971
5	505.971
4	505.971
3	505.971
2	505.971
1	503.684
計	3,033.539

・ 杭工法

既製コンクリート杭

杭径(mm)	杭先端(m)	杭全長(m)	本数
φ 600	24.85	22.0	8
φ 600	24.15	22.0	16
φ 600	24.15	22.0	12
φ 400	34.5	32.0	2
φ 400	34.9	33.0	4
計			42

Ⅱ-B 附帯施設工事

一式

・ごみ収集施設

鉄筋コンクリート造 平屋 C-80型 1 棟

・自転車置場

鉄骨造 平屋 BG 型 3 スパン 1 棟

4 スパン 1 棟

Ⅱ-C 屋外工事

一式

・平面式駐車場

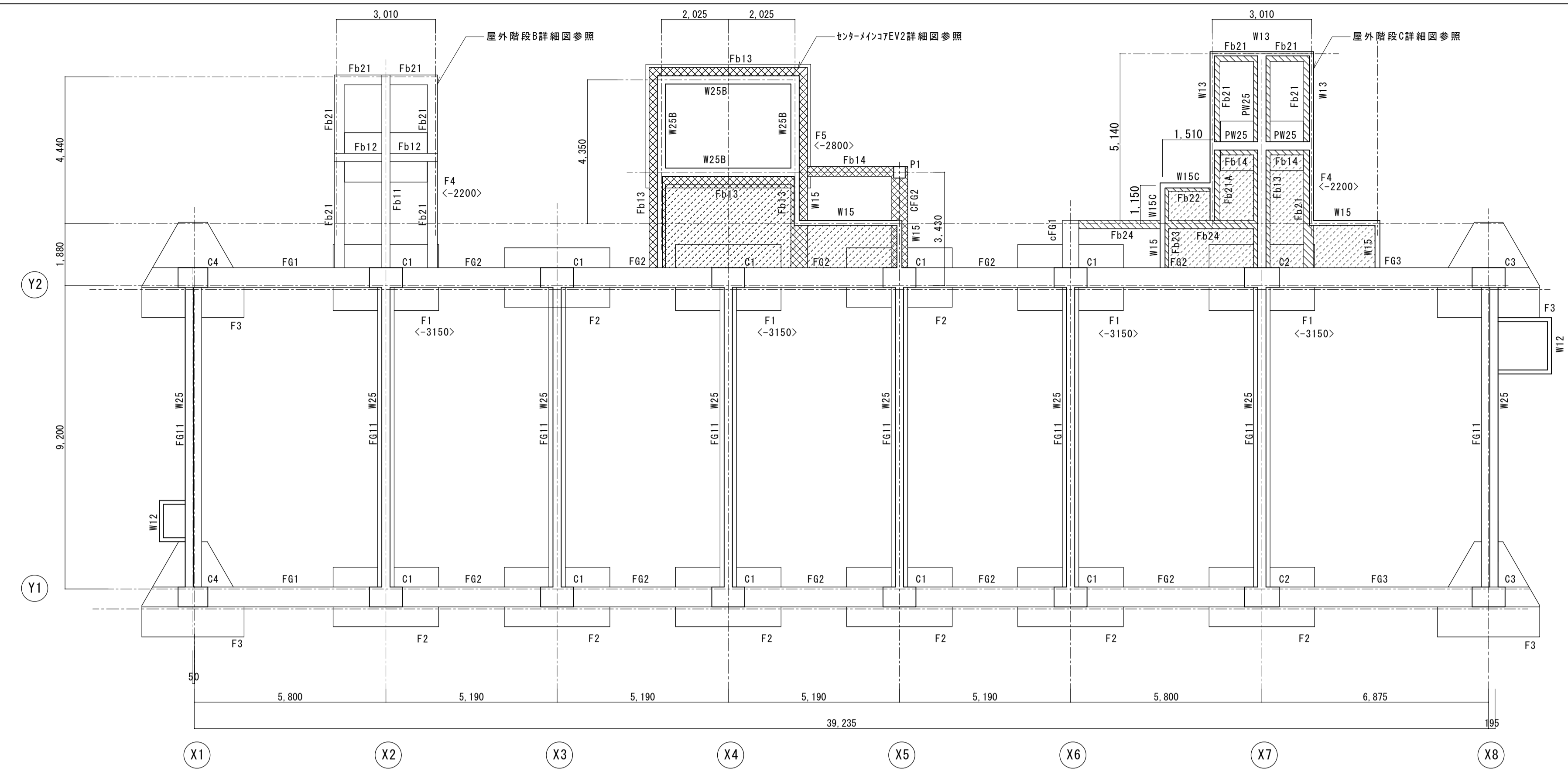
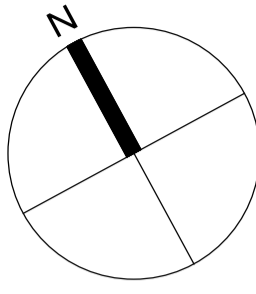
6 台

・その他屋外工事

Ⅱ-D 撤去工事

一式

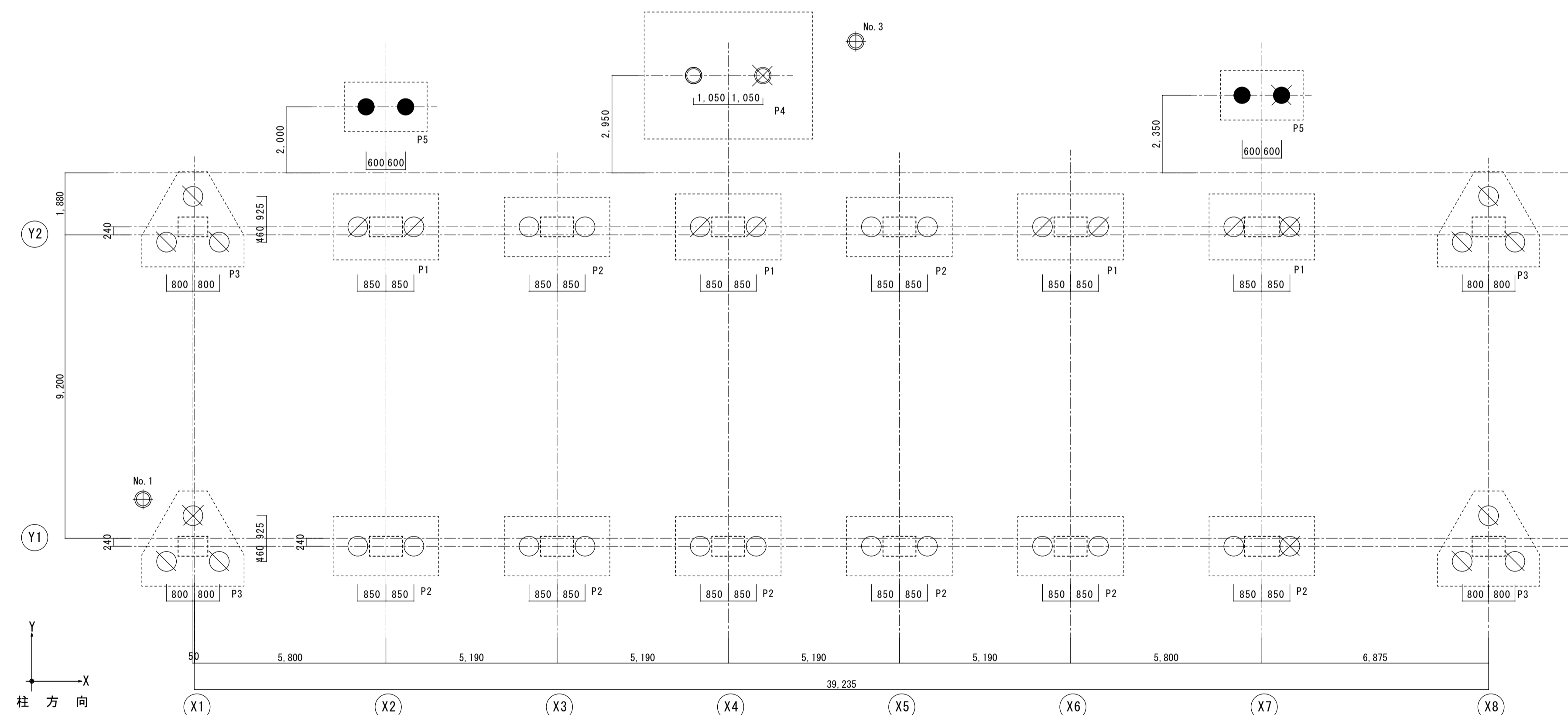
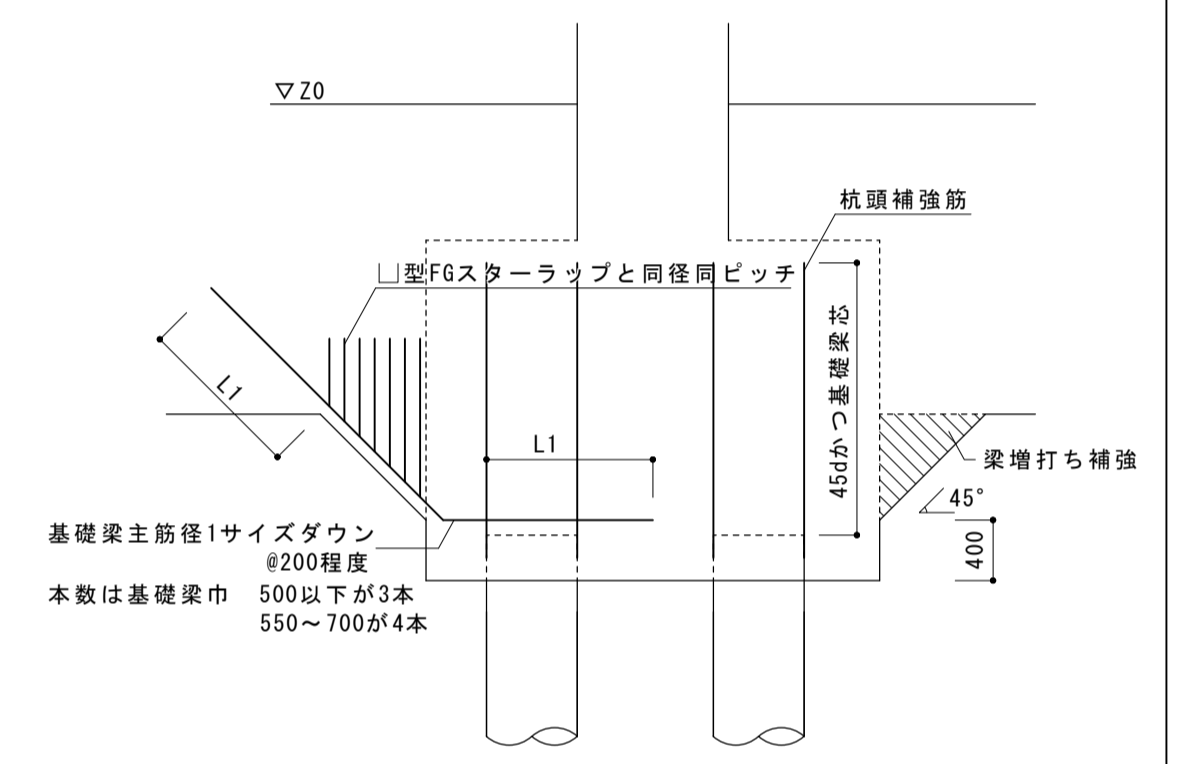
・屋外、附帯施設撤去



註) 特記なき限り下記による
 ・基礎梁天端はZ0±0とし、梁間方向天端はZ0-400とする。
 ・は、基礎梁天端Z0-550の範囲を示す。
 ・は、基礎梁天端Z0-450の範囲を示す。
 その他は軸組図及び詳細図参照。
 ・基礎底はZ0-2450とする。
 ・< >は、Z0からの基礎下端を示す。
 ・住戸、エントランス下部及びはスラブピット部分を示し、土天端は原則Z1-1000とし、詳細は裏面図参照。
 ・スラブ下ピット部分壁はW15とし、その下端は、Z1-1200とする。
 ・PSの壁の下端はZ1-1200とする。

基礎伏図 1/100

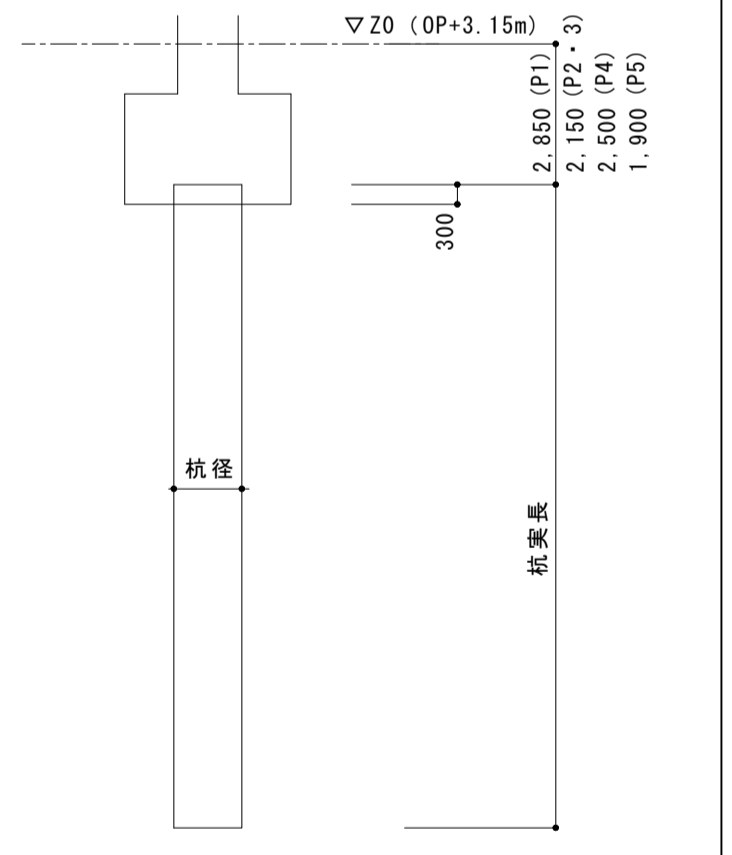
基礎梁ハンチ詳細図



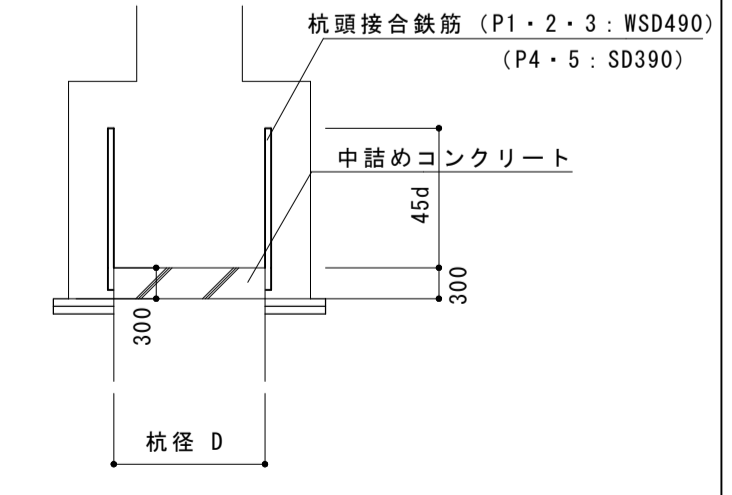
註) 特記なき限り下記による
 ・はボーリング位置を示す。
 ・は試験杭を示す。
 ・本杭施工に先立って試験杭の施工を行い、支持層天端レベルを確認し監督官の承諾を得る。

杭伏図 1/100

杭詳細図



杭頭接合部

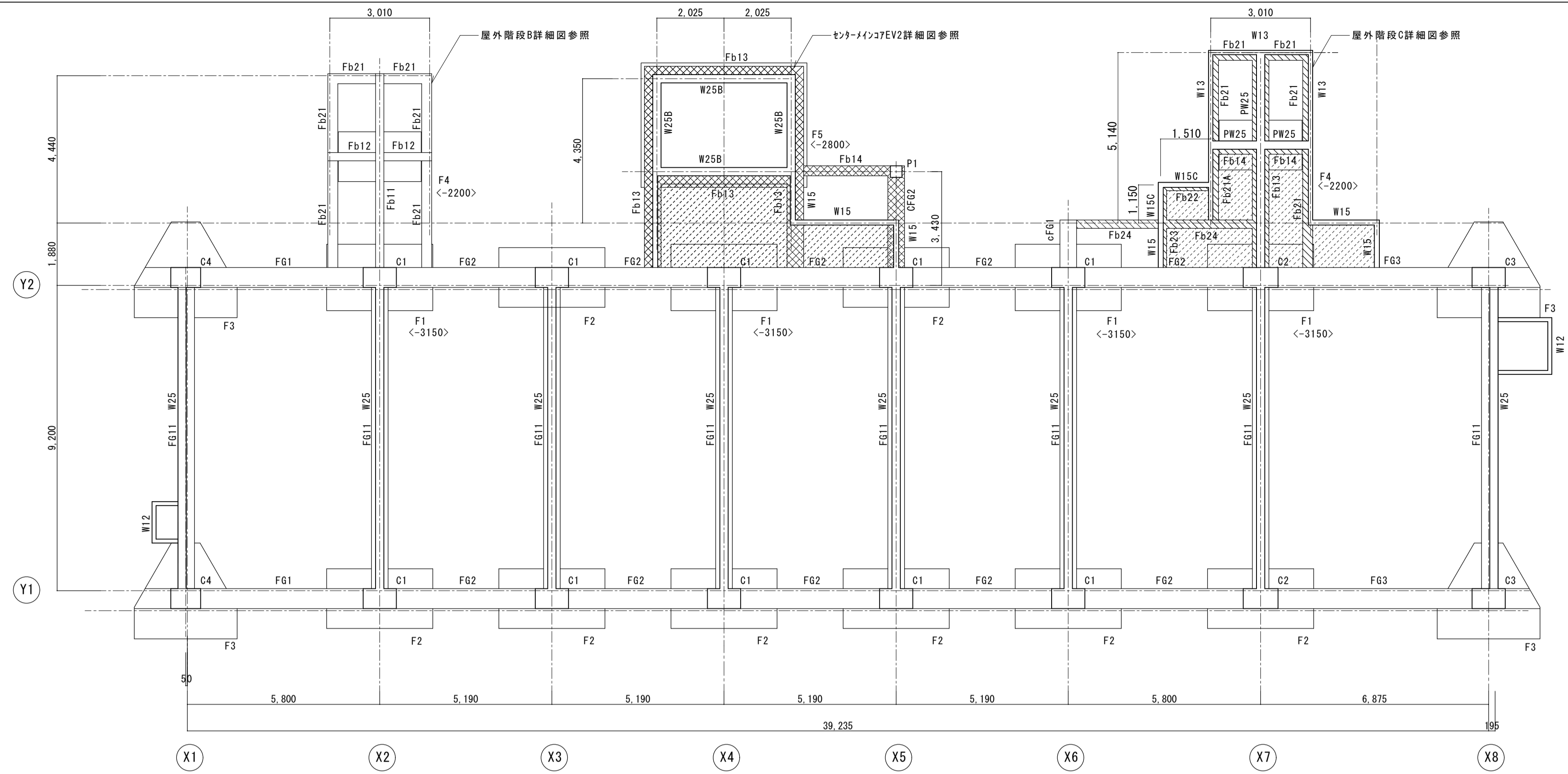
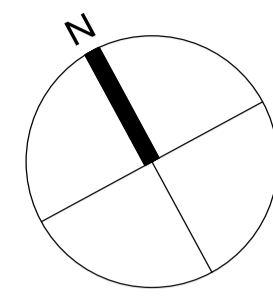


杭リスト

杭符号	杭番号	杭天端 (m)	杭先端 (m)	杭全長 (m)	上杭		中1杭		中2杭		中3杭		中4杭		下杭		拡大比	長期支持力 (kN/本)	本数	定着筋 (=溶接長)	備考
					杭種	杭長 (m)	杭種	杭長 (m)	杭種	杭長 (m)	杭種	杭長 (m)	杭種	杭長 (m)	杭種	杭長 (m)					
○	P1	Z0-2.85	24.85	22.00	SC600φ SKK490 t=16.0 105N	4.0	PHC600φ B種 105N	6.0	PHC600φ B種 105N	6.0				JP-NPHφ 650-500-600 B種 105N	6.0	$\omega=1.00$	2400	8	12-D41		
○	P2	Z0-2.15	24.15	22.00	SC600φ SKK490 t=16.0 105N	4.0	PHC600φ C種 123N	6.0	PHC600φ C種 123N	6.0				JP-NPHφ 600-450-600 C種 123N	6.0	$\omega=1.00$	2000	16	12-D41		
○	P3	Z0-2.15	24.15	22.00	SC600φ SKK490 t=16.0 105N	4.0	PHC600φ C種 105N	6.0	PHC600φ C種 105N	6.0				JP-NPHφ 600-450-600 C種 105N	6.0	$\omega=1.00$	1700	12	12-D41	強化仕様	
○	P4	Z0-2.50	34.50	32.00	SC400φ SKK490 t=9.0 105N	4.0	PHC400φ A種 123N	6.0	PHC400φ A種 123N	6.0	PHC400φ A種 123N	6.0	JP-NPHφ 500-400 A種 123N	6.0	JP-NPHφ 500-400 A種 123N	4.0	$\omega=1.00$	1900	2	8-D29 (L=190)	
●	P5	Z0-1.90	34.90	33.00	SC500φ SKK490 t=9.0 105N	4.0	PHC400φ A種 123N	6.0	PHC400φ A種 123N	6.0	PHC400φ A種 123N	6.0	JP-NPHφ 500-400 A種 123N	6.0	JP-NPHφ 500-400 A種 123N	5.0	$\omega=1.00$	1900	4	8-D29 (L=190)	
	合計																		42	定着筋: D41 (WSD490); 大臣認定 D29 (SD390)	

1.杭種 SC杭、PHC杭、JP-NPH杭
 2.工法 Hyper-MEGA工法 (先端係数 $\alpha=330$ 大臣認定工法)
 3.使用材料 SC杭: SKK490 105N
 PHC杭: A種 123N, B種 105N, C種 105N 123N
 JP-NPH杭: A種 123N, B種 105N, C種 105N 123N
 定着筋: WSD490、SD390 杭に溶接
 中詰めコンクリート: $F_c=27$

名称	上新庄第1住宅1号館建設工事-2		
図面名称	伏図(1)	製図	令和2年月
縮尺	1/100	図面番号	No.204 (00枚中9)
大阪府建設部 住宅部建設課(建設設計グループ)		株式会社上社設計	



註) 特記なき限り下記による

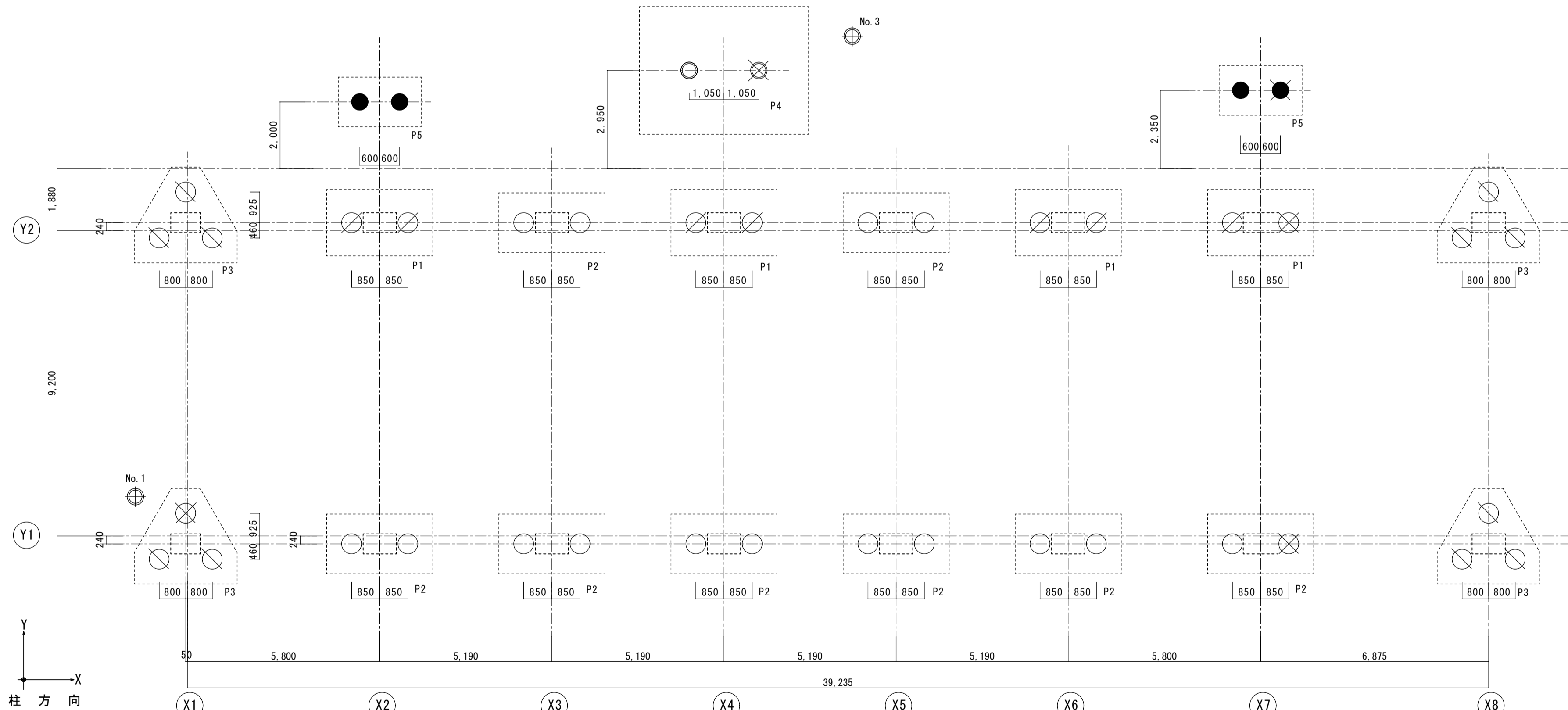
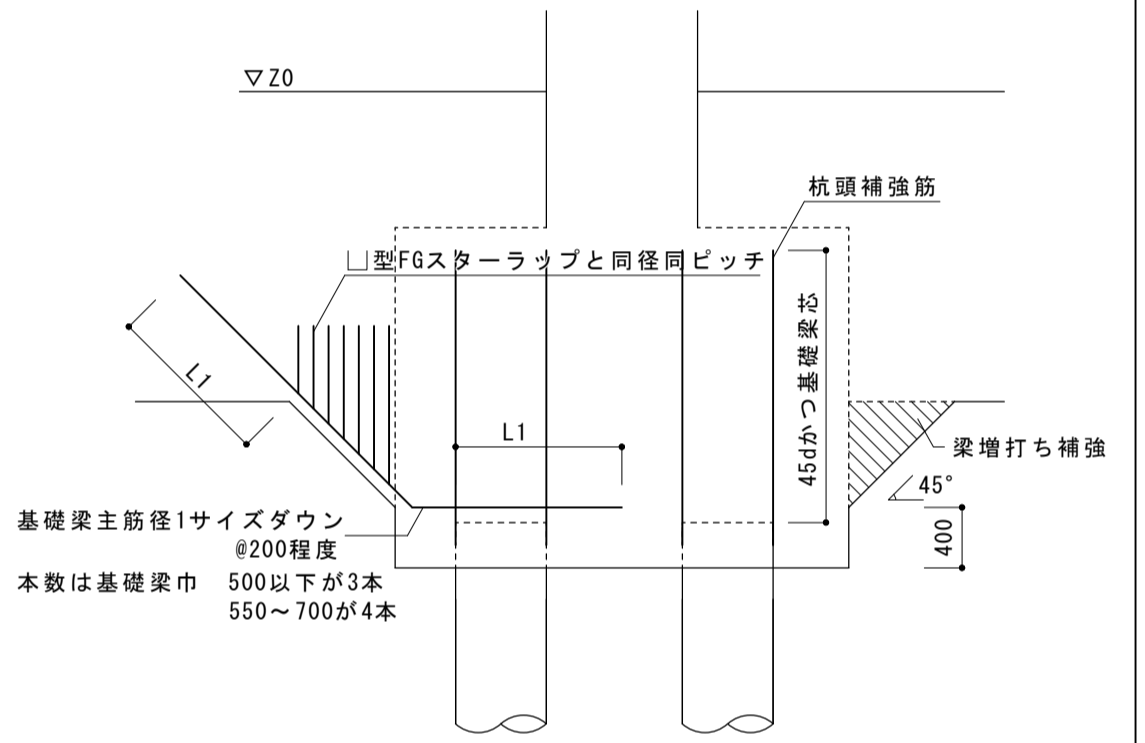
- 基礎梁天端はZ0±0とし、梁間方向天端はZ0-400とする。
- は、基礎梁天端Z0-550の範囲を示す。
- は、基礎梁天端Z0-450の範囲を示す。

その他は軸組図及び詳細図参照。

- 基礎底はZ0-2450とする。
- <>は、Z0からの基礎下端を示す。
- 住戸、エントランス下部及びはスラブピット部分を示し、土天端は原則Z1-1000とし、詳細は意匠図参照。
- スラブ下ピット部分壁はW15とし、その下端は、Z1-1200とする。
- PSの壁の下端はZ1-1200とする。

基礎伏図 1/100

基礎梁ハンチ詳細図

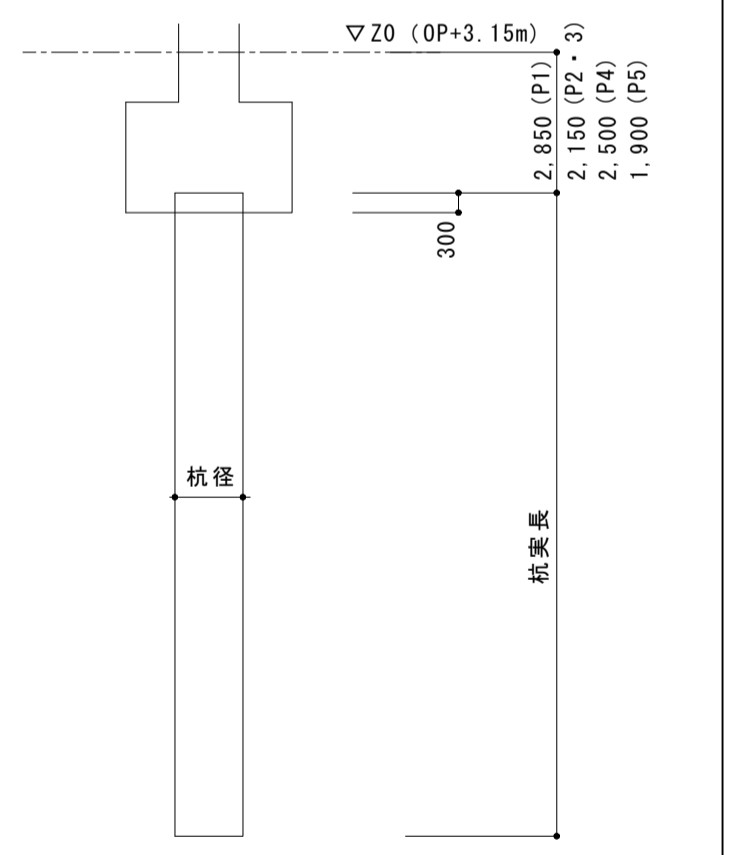


註) 特記なき限り下記による

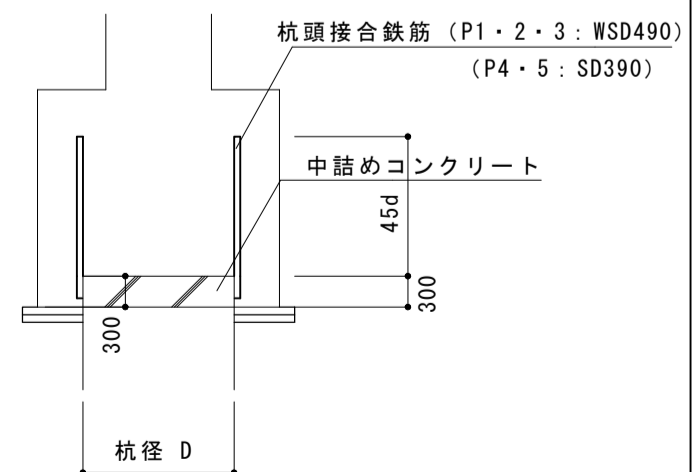
- ⊕ はボーリング位置を示す。
- ⊗ は試験杭を示す。
- 本杭施工に先立って試験杭の施工を行い、支持層天端レベルを確認し監督官の承認を得る。

杭伏図 1/100

杭詳細図



杭頭接合部



杭リスト

杭符号	杭番号	杭天端 (m)	杭先端 (m)	杭全長 (m)	上杭		中1杭		中2杭		中3杭		中4杭		下杭		拡大比	長期支持力 (kN/本)	本数	定着筋 L=溶接長	備考
					杭種	杭長 (m)	杭種	杭長 (m)	杭種	杭長 (m)	杭種	杭長 (m)	杭種	杭長 (m)	杭種	杭長 (m)					
⊗	P1	Z0-2.85	24.85	22.00	SC600φ SKK490 t=16.0 105N	4.0	PHC600φ B種 105N	6.0	PHC600φ B種 105N	6.0	JP-NPHφ 650-500-600 B種 105N	6.0	ω=1.00	2400	8	12-D41					
○	P2	Z0-2.15	24.15	22.00	SC600φ SKK490 t=16.0 105N	4.0	PHC600φ C種 123N	6.0	PHC600φ C種 123N	6.0	JP-NPHφ 600-450-600 C種 123N	6.0	ω=1.00	2000	16	12-D41					
⊗	P3	Z0-2.15	24.15	22.00	SC600φ SKK490 t=16.0 105N	4.0	PHC600φ C種 105N	6.0	PHC600φ C種 105N	6.0	JP-NPHφ 600-450-600 C種 105N	6.0	ω=1.00	1700	12	12-D41	強化仕様				
○	P4	Z0-2.50	34.50	32.00	SC400φ SKK490 t=9.0 105N	4.0	PHC400φ A種 123N	6.0	PHC400φ A種 123N	6.0	PHC400φ A種 123N	6.0	JP-NPHφ 500-400 A種 123N	6.0	JP-NPHφ 500-400 A種 123N	4.0	ω=1.00	1900	2	8-D29 (L=190)	
●	P5	Z0-1.90	34.90	33.00	SC400φ SKK490 t=9.0 105N	4.0	PHC400φ A種 123N	6.0	PHC400φ A種 123N	6.0	PHC400φ A種 123N	6.0	JP-NPHφ 500-400 A種 123N	6.0	JP-NPHφ 500-400 A種 123N	5.0	ω=1.00	1900	4	8-D29 (L=190)	
	合計																		42	定着筋: D41 (WSD490):大臣認定 D29 (SD390)	

1. 杭種 SC杭、PHC杭、JP-NPH杭
 2. 工法 Hyper-MEGA工法 (先端係数α=330 大臣認定工法)
 3. 使用材料 SC杭: SKK490 105N
 PHC杭: A種 123N, B種 105N, C種 105N, 123N
 JP-NPH杭: A種 123N, B種 105N, C種 105N, 123N
 定着筋: WSD490, SD390 杭に溶接
 中詰コンクリート: Fc=27

名称	上新庄第1住宅1号館建設工事-2		
図面名称	伏図(1)	製図	令和2年 月
縮尺	1/100	図面番号	No. 204 (000枚中No. 4)
大阪市都市整備局 住宅部建設課 (建設設計グループ)		株式会社上坂設計	

小梁リスト 1/30

註) 特記なき限り下記による
は巾止筋を示し、D10-#1,000とする。

符号	b1			b1a			b2			b3		b3a		
位置	X8	中央	X7	X1	中央	X2	X7	中央	X6	両端	中央	X2	中央	X3
断面														
BxD	350x600			350x600			350x600			350x600		350x600		
上端筋	3-D22	4-D22	6-D22	3-D19	3-D19	5-D19	6-D22	4-D22	3-D22	4-D19	3-D19	5-D19	3-D19	4-D19
下端筋	3-D22	4-D22	4-D22	3-D19	4-D19	3-D19	4-D22	4-D22	3-D22	3-D19	3-D19	3-D19	8-D19	3-D19
肋筋	D10-□-#200			D10-□-#200			D10-□-#200			D10-□-#200		D10-□-#200		
腹筋	2-D10			2-D10			2-D10			2-D10		2-D10		

符号	b4		b27	cb27
位置	両端	中央	全断面	全断面
断面				
BxD	300x450		250x500	250x500
上端筋	2-D19	2-D19	2-D16	2-D16
下端筋	2-D19	4-D19	2-D16	2-D16
肋筋	D10-□-#200		D10-□-#150	D10-□-#150
腹筋				

註) 特記なき限り下記による
は巾止筋を示し、D10-#1,000とする。

小梁リスト 1/30

符号	b1			b1a			b2			b3		b3a		
位置	X8	中央	X7	X1	中央	X2	X7	中央	X6	両端	中央	X2	中央	X3
断面														
BxD	350x600			350x600			350x600			350x600		350x600		
上端筋	3-D22	4-D22	6-D22	3-D19	3-D19	5-D19	6-D22	4-D22	3-D22	4-D19	3-D19	5-D19	3-D19	4-D19
下端筋	3-D22	4-D22	4-D22	3-D19	4-D19	3-D19	4-D22	4-D22	3-D22	3-D19	3-D19	3-D19	8-D22	3-D19
肋筋	D10-□-#200			D10-□-#200			D10-□-#200			D10-□-#200		D10-□-#200		
腹筋	2-D10			2-D10			2-D10			2-D10		2-D10		

符号	b4		b27	cb27
位置	両端	中央	全断面	全断面
断面				
BxD	300x450		250x500	250x500
上端筋	2-D19	2-D19	2-D16	2-D16
下端筋	2-D19	4-D19	2-D16	2-D16
肋筋	D10-□-#200		D10-□-#150	D10-□-#150
腹筋				

直接工事費 細目別内訳

主体工事(その2 工事)		土工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
計						

直接工事費 細目別内訳

主体工事(その2 工事)		地業工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
仮設費		1	式			
(材料費)						
既製コンクリート杭 P1	SC杭 φ 600、PHC杭 φ 600 JP-NPH杭 φ 650-500-600 L=22000	8	本			
既製コンクリート杭 P2	SC杭 φ 600、PHC杭 φ 600 JP-NPH杭 φ 650-450-600 L=22000	16	本			
既製コンクリート杭 P3	SC杭 φ 600、PHC杭 φ 600 JP-NPH杭 φ 650-450-600 L=22000	12	本			
既製コンクリート杭 P4	SC杭 φ 400、PHC杭 φ 400 JP-NPH杭 φ 500-400 L=32000	2	本			
既製コンクリート杭 P5	SC杭 φ 500、PHC杭 φ 400 JP-NPH杭 φ 500-400 L=33000	4	本			
(施工費)						
Hyper-MEGA 工法	P1の施工費	8	本			
Hyper-MEGA 工法	P2の施工費	16	本			
Hyper-MEGA 工法	P3の施工費	12	本			
Hyper-MEGA 工法	P4の施工費	2	本			
Hyper-MEGA 工法	P5の施工費	4	本			

直接工事費 細目別内訳

主体工事(その2工事)		土工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
計						

直接工事費 細目別内訳

主体工事(その2工事)		地業工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
仮設費		1	式			
(材料費)						
既製コンクリート杭 P1	SC杭φ600、PHC杭φ600 JP-NPH杭φ650-500-600 L=22000	8	本			
既製コンクリート杭 P2	SC杭φ600、PHC杭φ600 JP-NPH杭φ650-450-600 L=22000	16	本			
既製コンクリート杭 P3	SC杭φ600、PHC杭φ600 JP-NPH杭φ650-450-600 L=22000	12	本			
既製コンクリート杭 P4	SC杭φ400、PHC杭φ400 JP-NPH杭φ500-400 L=32000	2	本			
既製コンクリート杭 P5	SC杭φ400、PHC杭φ400 JP-NPH杭φ500-400 L=33000	4	本			
(施工費)						
Hyper-MEGA工法	P1の施工費	8	本			
Hyper-MEGA工法	P2の施工費	16	本			
Hyper-MEGA工法	P3の施工費	12	本			
Hyper-MEGA工法	P4の施工費	2	本			
Hyper-MEGA工法	P5の施工費	4	本			